

読む新聞から、使う新聞へ。

紙面と電子版をあわせて読む。
—これからの日経のカタチです。



電子版「楽読スタイル」のススメ

- 1 携帯電話、スマートフォンで、いつでもどこでも日経が読めます
- 2 「メールサービス」の利用で、日経を読む習慣が楽に身につきます
- 3 電子版の類似記事や関連キーワードで自然に知識が広がります
- 4 「My日経」で欲しい情報を収集、整理して自分仕様の日経がつけれます

紙面+電子版 ビジネスパーソンの1日の上手な活用術



自宅では、紙の新聞でニュースをざっくり読む



出勤途中に携帯電話、スマートフォンで速報をチェック



出社後に電子版の関連記事、解説でニュースを深読み



電子版「My日経」で仕事に直結する情報を確実に収集

情報を整理、分類し、レポートやプレゼン資料作成も楽々

「検索サービス」を上手に活用すると、便利度アップ

個別企業情報は「日経会社情報（オンライン版）」で確認

仕事中は「メールサービス」で、常に日経の情報を収集



帰宅途中に携帯電話、スマートフォンで「夕刊」の見出しを先読み



帰宅後、紙の新聞で夕刊の気になる記事をじっくり読む



就寝前に最新情報を「Web刊」で読み、明日の仕事に備える



毎月の新聞購読料に **プラス1000円**。

新聞と電子版がセットの「**日経Wプラン**」がオススメです。

新聞と電子版セットでご購読の基本料金（月額、税込み）

日経Wプラン <small>（宅配の新聞+電子版）</small>	朝・夕刊セット版 地域の方	5,383円 4,383円 +1,000円 <small>（新聞月ごめ購読料）</small>
	全日版 地域の方	4,568円 3,568円 +1,000円 <small>（新聞月ごめ購読料）</small>

電子版のみご購読の基本料金（月額、税込み）

電子版 月ごめプラン（電子版のみの購読）	4,000円
----------------------	---------------

※「日経Wプラン」は個人の宅配定期購読者向けプランのため、法人契約での購読には適用されません。※お支払いは、どのプランもすべてクレジットカード払いです。※料金プランは2011年4月現在のものです。

お申し込みは <http://www.nikkei.com/>



電子版トップページの右上にあります。

携帯電話向けサービスご利用時に関して、下記の点にご注意ください。

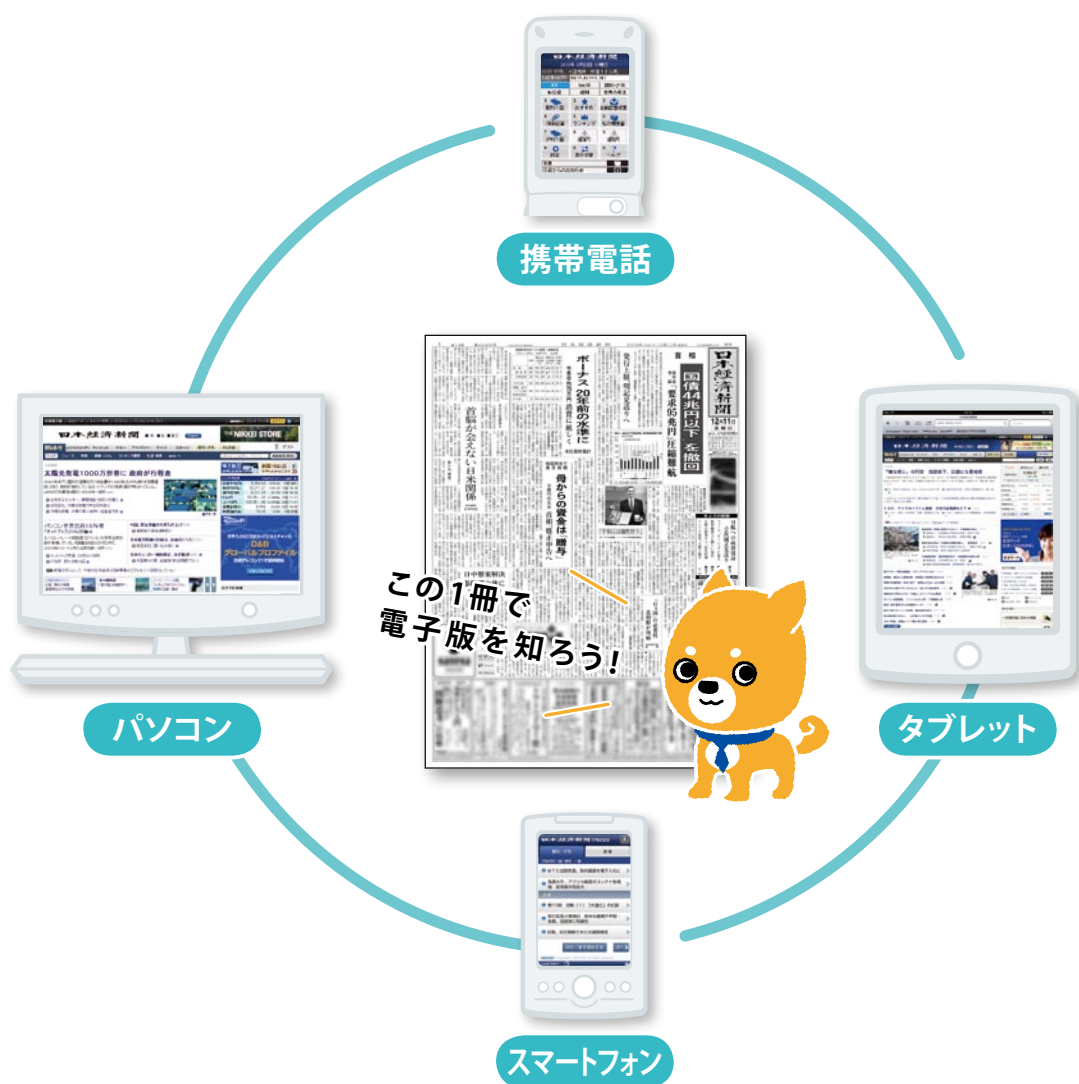
- ・携帯電話の通信料はお客様ご自身のご負担となります。
- ・携帯電話向けサービスご利用の場合は、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ・携帯電話向けサービスを海外でご利用になる場合、パケット定額サービスが適用されませんのでご注意ください。

お問い合わせ先 フリーダイヤル **0120-24-2146**（7:00～21:00）

仕事も暮らしも資産運用も——
新聞と一緒に読めば、さらに便利!

日本経済新聞 電子版

やさしい読み方・使い方



Part 1

無料体験
してみよう

Part 2

有料登録
するとここまでできる

Part 3

投資・金融情報
を活用しよう

Part 4

スマートフォン
で電子版を読む

Part 5

ネット
で申し込もう